

平成26年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：地域生活支援担当
 内線：3308

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B96	グループホーム等スプリンクラー整備事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児(者)援護施設等整備助成費	
事業期間	平成26年度～平成29年度	根拠法令				戦略項目			
						分野施策	010501	危機管理・防災体制の強化	
<p>1 事業の概要 障害者のグループホーム等(ケアホームも含む。以下同。)には、火災時に自力で避難することが困難な人が多く入居している。 これに対して運営資金難などの理由により、スプリンクラーが整備されていないところが多い状況である。 そこで障害がある入居者の安全を確保するため、スプリンクラー整備に係る経費の一部を補助するものである。</p>				<p>5 事業説明 (1) 事業内容 ア 平成26年度整備か所数 83か所 平成29年度までに全てのグループホーム等にスプリンクラーを整備する計画により、平成26年度においては83か所を対象とする。 イ 負担割合 県3/4・事業者1/4 ウ 補助基準額 補助基準単価18,000円/㎡×設置床面積 エ 補助率 3/4 オ 補助額 4,500千円(1か所あたりの平均補助基準額)×補助率3/4×83か所 = 280,125千円 カ 繰入金(耐震化等臨時特例基金) 県実施分 186,750千円 さいたま市交付分 20,236千円 計 206,986千円</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県3/4)事業主体1/4</p>				<p>(2) 事業計画 平成26年度 83か所 平成27年度 90か所 平成28年度 90か所 平成29年度 67か所 計 330か所</p>					
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>				<p>(3) 事業効果 延焼の防止に特に効果があるスプリンクラーを各グループホーム等に整備することにより、全ての入居者の安全を確保することができる。</p>					
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.1人=950千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	300,361	繰入金	206,986	県債	93,000			375	300,361
前年額									